

# 経営比較分析表（令和4年度決算）

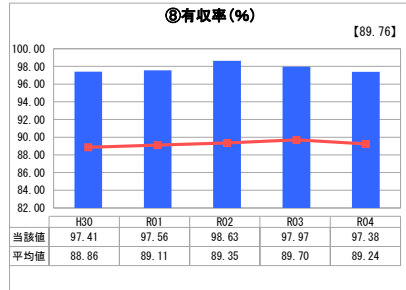
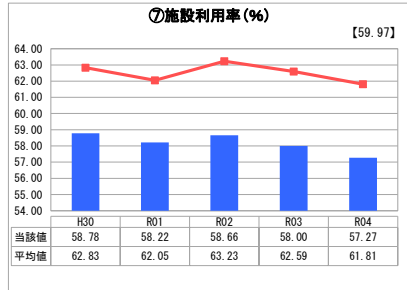
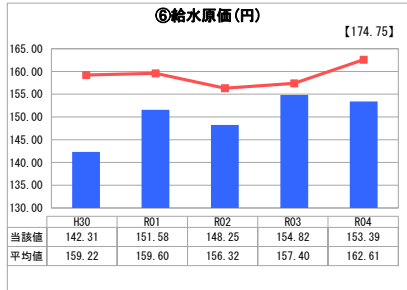
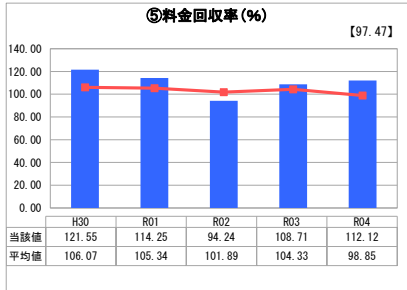
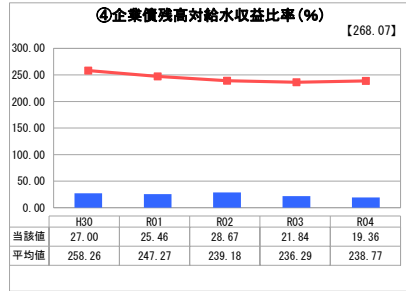
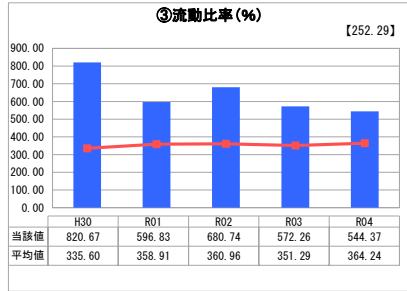
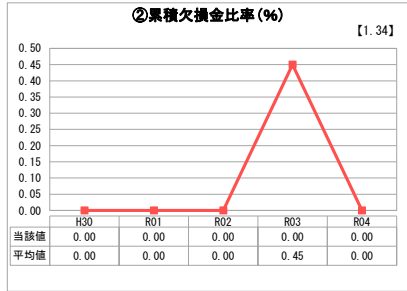
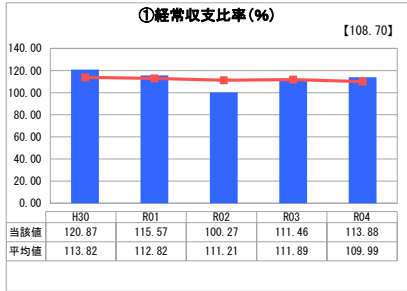
大阪府 松原市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A3	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家賃料金(円)	
-	95.11	100.00	3,067	

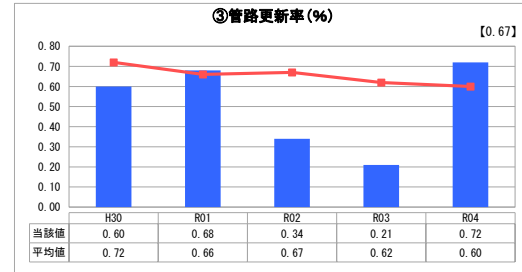
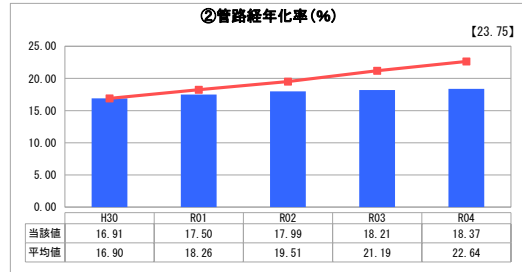
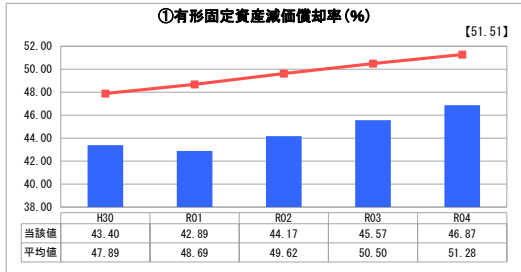
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
116,966	16.66	7,020.77
現在給水人口(人)	給水区域面積(km <sup>2</sup> )	給水人口密度(人/km <sup>2</sup> )
116,842	16.66	7,013.33

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和4年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

徴収事務及び集中監視運転業務等の委託や事務の見直しによる人員削減、動力費等の費用削減などの経営努力を重ねた結果、流動比率、料金回収率及び給水原価は、類似団体平均値と比較して良好な数値で推移しております。経常収支比率についても、100%を上回っており、経常利益を確保できているとともに、類似団体平均値と比較して良好な数値で推移していると言えます。また、起債残高が低いことから、企業債残高対給水収益比率は類似他団体と比べ、非常に低い割合で推移しております。施設利用率につきましては、近年の使用量の減少に伴い類似団体平均値を下回っておりますが、有収率は類似団体平均値を上回っており、漏水も少ない状況を維持しています。総合的に見て、類似団体と比較しておおむね安定した良好な経営状態を堅持しています。

### 2. 老朽化の状況について

類似団体と比較して、有形固定資産減価償却率の値は低くなっており、法定耐用年数が近づいている配水管等は少ない状況です。令和4年度の管路更新率は、類似団体平均値を上回り、管路経年化率も類似団体を下回るなど、更新を計画的に進めています。

## 全体総括

近年の節水機器の普及などによる家庭での使用量の減少及び人口減少の影響により水需要の減少傾向が続いており、今後も水量の減少傾向は継続するものと予測されます。一方、管路や施設の老朽化への対策や、大地震など災害への備えを進めるため、今後も水道施設整備基本計画の更新計画に基づく継続的な配水管の更新、改良、耐震化及び水需要に見合った施設のダウンサイジングなども行っていく必要があります。そのためには効率的で安定した事業経営を行っていかねばならず、将来にわたって安心・安全な水道水の供給を行うための経営基盤の強化に努めていきます。